

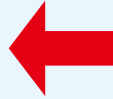
# 1. 資源物とごみの分け方・出し方

## 紙 類 (週1回 曜日)

2ページで曜日確認

### 対象になるもの

#### ●新聞紙



☆折込チラシも新聞紙と一緒に束ねて出してください。

#### ●雑誌 (雑がみ含む) ☆雑がみ 詳しくは次ページをご覧ください



週刊誌、マンガ本、  
教科書、ノート、  
文庫本、カタログなど

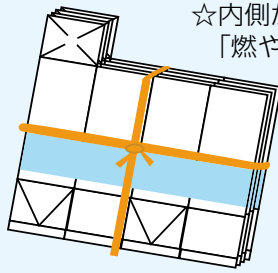
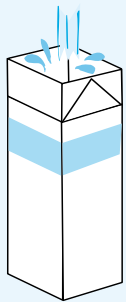
☆ホチキス止めやのり付けされているものも  
出してください。

#### ●ダンボール

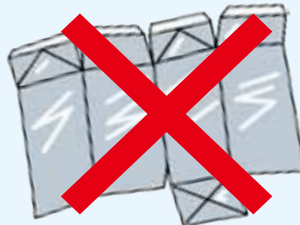


☆たたんでから束ねてください。

#### ●紙パック



☆内側が銀色アルミの紙パックは  
「燃やすごみ」で出してください。



①水で軽くすすぐ → ②切り開いて束ねる

### 出すときのルール

- 新聞紙・雑誌・ダンボール・紙パックは品目別に束ねてひもで十文字に縛ってください。

### お願い

- 雨の日は、出すのを控えて翌週に出してください。



### 対象外のもの

- × 表紙が厚手の本、(写真用) アルバム
- × 内側が銀色の紙パック (主に酒類)
- × ピザ、ケーキなどで汚れた紙製容器包装
- × シュレッダーで処理した紙 など

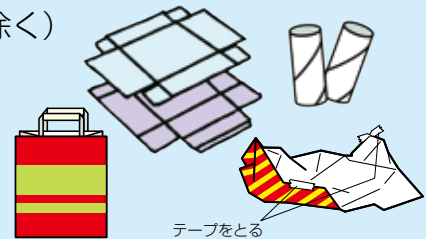
燃やすごみへ  
4ページ参照

## 雑がみについて

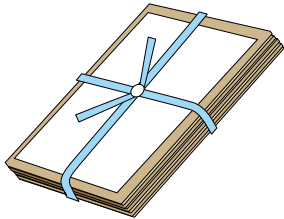
雑がみとは紙類4品目（新聞紙・雑誌・ダンボール・紙パック）以外のリサイクルができる様々な紙のことをいいます。

### 対象になるもの

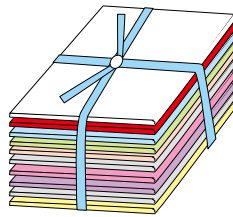
- 菓子やティッシュペーパーなどの紙箱（プラスチックフィルムは取り除いて箱をつぶす）
- 包装紙・紙袋（プラスチック製の持ち手などは取り除く）
- はがき・封筒（圧着ハガキは除く・粘着テープ、プラスチック製の封筒窓枠は取り除く）
- パンフレット・コピー用紙



### 出すときのルール



●雑がみだけで束ねる



●雑誌の間に挟んで束ねる



●紙袋に入れる

※雑がみは大きさがそろっておらず散らばりやすいものが多いため、紙袋に入れて出すこともできます。

### 対象外のもの

これらが混入するとリサイクルに支障があります

- × 防水加工された紙（紙コップ、紙皿、カップ麺やヨーグルトの紙製容器など）
- × カーボン紙（宅配便の複写伝票など）・感熱紙（レシートなど）
- × 点字用紙（感熱発泡紙）
- × 印画紙の写真、インクジェット写真プリント用紙
- × 臭いのついた紙（石鹼の個別包装紙・洗剤の箱など）
- × アイロンプリント紙（捺染紙）
- × カバンや靴などの詰め物としている紙
- × アルミ箔やプラスチックフィルムを貼りあわせた複合素材もの
- × 卵のパック（紙製）

